

2026年1月5日

会員各位

一般社団法人 教育システム情報学会
学会誌編集委員会 委員長 後藤田 中

論文掲載にあたっての「別刷代金」から「掲載料」への変更について

教育システム情報学会誌（以下「本誌」といいます）では、「学会誌原稿紙執筆要領」（以下「要領」といいます）に示しているとおり、全ての採録原稿において、最低100部の「別刷」購入を義務づけておりました。しかしながら、本誌に掲載される論文等は現在、J-STAGEで公開されており、紙媒体の「別刷」の需要も少なくなってきたと判断しております。そこで、「別刷」購入の義務付けを廃止いたします。一方で、本誌の編集・制作にかかるコストが上昇していることから、「掲載料」を新たに設定し、論文等を掲載される著者の方から、引き続き本誌の編集・制作にかかるコストの一部をご負担いただく必要がございます。つきましては、要領に示している「別刷代金」を「掲載料」に変更するとともに、採録された著者の皆様には、新たに設定する金額にて、ご負担をお願いいたしたく存じます。なお、これに先立ち2025年6月には、学会誌原稿の改定をおこない、Vol.43, No.1（2026年1月1日発刊）より、従来と比較し、1ページあたりに掲載可能な文字数が増えております。以上のことから、下記について、ご理解ご協力をいただきますよう、お願ひいたします。

記

1. 要領を、以下のように改めて、2026年4月1日より適用いたします。

| 旧 | 新 |
|--|--|
| 6. 執筆の要領 9) 制限枚数：(中略) 標準ページ数を超えると、 <u>別刷代</u> が急速に高くなるので注意されたい。 | 6. 執筆の要領 9) 制限枚数：(中略) 標準ページ数を超えると、 <u>掲載料</u> が急速に高くなるので注意されたい。 |
| 8. 採録原稿について 別刷については、著者校正の際、同封される申込書に希望部数を記入して申し込む 全ての採録原稿において、 <u>最低100部の別刷購入</u> を義務とする。頁数と別刷数との価格表を下表に示す (14ページを超えた論文の別刷り100部の場合の料金については、超過1ページあたり30,000円を追加する。14ページを超えた論文の別刷り200部以上購入の場合は、編集委員会で判断する) | 8. 採録原稿について 全ての採録原稿において、 <u>掲載料の支払い</u> を義務とする。頁数との価格表を下表に示す。 |

2. 本誌の「掲載料」は以下のように設定いたします。カラー印刷の追加料金※1は、紙に印刷した論文誌の発行・頒布を継続するため、引き続き適用いたします。なお、著者の瑕疵による訂正記事の掲載の費用※2についても併せて変更いたします。

| ページ数 | 掲載料 | 別刷代金(従来) |
|------|----------------|----------|
| 1 | <u>16,000</u> | 18,000 |
| 2 | <u>20,000</u> | 18,000 |
| 3 | <u>24,000</u> | 24,000 |
| 4 | <u>32,000</u> | 24,000 |
| 5 | <u>40,000</u> | 30,000 |
| 6 | <u>48,000</u> | 30,000 |
| 7 | <u>56,000</u> | 36,000 |
| 8 | <u>64,000</u> | 36,000 |
| 9 | <u>90,000</u> | 66,000 |
| 10 | <u>100,000</u> | 66,000 |

| ページ数 | 掲載料 | 別刷代金(従来) |
|------|----------------|----------|
| 11 | <u>110,000</u> | 102,000 |
| 12 | <u>120,000</u> | 102,000 |
| 13 | <u>173,000</u> | 174,000 |
| 14 | <u>198,000</u> | 174,000 |
| 15 | <u>225,000</u> | 204,000 |
| 16 | <u>254,000</u> | 234,000 |
| 17 | <u>285,000</u> | 264,000 |
| 18 | <u>318,000</u> | 294,000 |

14 ページを超えた論文の掲載料金は、14 ページの掲載料(198,000 円)に加えて、超過ページ数を n (15 ページの場合は、n=1) とし、 $26,000 \times n + 1000 \times n^2$ 円をさらに加算している。

※1 カラーページの追加料金は、1 ページあたり、46,500 円となります (従来の別刷代金[100 部]における追加金額に相当)。

※2 著者の瑕疵による 1 ページ内の訂正を想定した際の費用は、18,000 円 から 16,000 円に変更となります。

3. 「別刷代金」から「掲載料」の変更タイミングと関連事項は、以下のとおりです。

● 特集投稿の変更タイミングについて

➤ 特集「これからの学習を生み出す学習デザイン・支援システム・分析」:

発 行: Vol.44, No.2, 2027 年 4 月 1 日 予定

投稿締切: 2026 年 6 月 1 日(月) 予定

→投稿日にかかわらず「掲載料」として請求いたします。別刷購入は義務ではなく任意です。

● 一般投稿の変更タイミングについて

➤ 2026 年 4 月 1 日以降に投稿された論文が採録決定し、本誌に掲載された場合 :

→「掲載料」として請求いたします。別刷購入は義務ではなく任意です。

➤ 2026 年 3 月 31 日までに投稿された論文が採録決定し、本誌に掲載された場合 :

→原則として従来どおり最低 100 部の別刷購入を義務とします。このため、

「別刷代金」における別刷数との価格表の金額にもとづき請求いたします。

● 「別刷代金」から「掲載料」の変更後に別刷の購入を希望する場合 :

➤ 編集事務局へ希望の伝達を行ってください。別刷数との価格表が提示されます (今後の一般的な印刷コストの状況によりますが、従来の「別刷代金」における価格表より比較的安価となる見込みです)。

以 上